

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月19日

事業所名 大津市立北部子ども療育センター

保護者等数(児童数) 31(32) 回収数 28 割合 90.3 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28 ○					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	25 ○	3			・我が子に限らず、職員の手が足りずなのか、フラフラと一人教室等で行動している子どもの姿を稀に見かけます。 ・先生にとっては子どもの様子を細やかに見ておらず、ちぐはぐな言葉をかけている時がある。	・子どもたちの発達状況や体づくりの視点から、探索活動も重要な活動と捉え、常に子どもの横にべったりと付くことだけでなく、適切な距離をとりながら関わることも大切にしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	27 ○	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26 ○	1	1		・子どもの成長に合った環境を日々考えて下さっている。 ・夏場はエアコンが効きづらくなる。昼寝が十分にできなさそう。	・施設の老朽化に伴い、空調設備も経年と共に効率は悪くなっている。すだれやカーテン、遮光グッズを駆使して室温の上昇を防いでいる。空調設備の取り替えも年次計画で立てている。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27 ○	1			・親ができないと思ったことでも実現できた。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25 ○	1		2		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	28 ○	1				
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27 ○	1			・季節ごとにたくさん考えてくれている。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13 ○	6	6	3		・和邇保育園と共有で使用している園庭で、保育園児と交流しているクラスもある。 ・子どもたちの様子や時期などに考慮して、保育園や近くの家庭的保育室等との交流を実施していく。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27 ○	1				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26 ○	1		1		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	25 ○	1		1	・障害の話が多く、不安をあおられる。具体的な対応策も回によっては不十分。	・様々な専門職の学習会を行っているため、幅広い内容になることもある。保護者の感想を受けとめ、フィードバックを大切にしている。

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21 ○	1			・いつも詳しく教えてもらい安心です。	・引き続き、子どもの状況を保護者と共通理解をしていく。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27 ○	1			・困りごとや心配事を話すと個別に時間を作ってください、序言等の支援をしてもらえました。 ・発達の様子や生活のアドバイスを頂き、とても助かっています。	・保護者の思いに寄り添いながら、いつでも相談できる体制づくりを今後も大切にしていこう。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25 ○	2		11	・入園式・卒園式ぐらいは夫婦で参加できると嬉しいです。 ・保護者同士が仲良く過ぎるとむしろ注意され残念だった。	・コロナ禍になって、参加者数の制限を行ったが、今年度の卒園式からは、コロナ禍前の参加体制に戻した。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26 ○	1		1		・今後も相談しやすい雰囲気をつくり、親のサインを見逃さずに、迅速かつ適切、丁寧に対応をしていく。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25 ○	3		1	保護者を否定するような言葉をかけられ、悩んだことがある。	・一人ひとりの保護者に合わせて丁寧な言葉かけ、説明を行っていく。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	23 ○	1		3		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	27 ○			1		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	27 ○			1		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27 ○			1		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	25 ○			1	・お友だちや先生と一緒にあそぶのをとても楽しみにしています。 ・登園じゃない日も行きたくらい楽しみにしてくれています。 ・毎週楽しそうにしている。 ・子どもはいつも登園を楽しみにしています。 ・子どもですが、私もわくわくさんに行くのが毎回楽しみです。 ・子どもと先生、クラスの友だちが仲良く過ごせていて良かった。	・今後も親子登園、単独登園、共に楽しめるように、療育の中身を検討していく。 ・職員と子どもの信頼関係を築くことを大切にし、子どもたちに“たのしいところ”と感じてもらえる療育施設を目指していく。
	23	事業所の支援に満足しているか	27 ○	1			・保護者の精神的負担にも気配りしてほしい。	・思いを表出することを遠慮されている保護者の方もおられるので、様子を伺いながら、コミュニケーションをとることを大切にしていこう。